

私の身のまわりで起きたこと、最近私が考えている事。

近況報告

残暑お見舞い申し上げます

いつも、ありがとうございます。

先日、生き別れていた父と約15年振りに再会しました。
父は、私が大学生だった約20年前に家を出て行きました。當時は直接話を聞くこともできず、突然目の前から蒸発し、私は裏切られたと長年父を恨んでいました。

蒸発してから約5年が経ったある日のこと。知っているはずのない私の携帯電話に父から電話が掛かってきました。大学を卒業して入った銀行を1年ですぐに退職し、ソニー生命に転職して3年目のことでした。

父は私が就職した銀行に電話をしたらしいのですが、すでに退職したことを知り、あちらこちらに電話をして私の電話番号を突き止めたとのことでした。



5年振りに再会したのですが、まだ若かった私は散々父を責めました。あまり詳しくは覚えていないのですが、かなりひどいことを言った記憶があります。

鹿児島生まれの父は頑固で、亭主闇白で、息子の私にとっては怖くて近寄りがたい存在でした。そんな父に私は人生で初めて反抗しました。

その時、父は一言の言い訳も反論もせず、黙って鹿児島に帰っていました。

それから15年。

父とはもう二度と会いたくないと思っていた私ですが、2~3年前から不思議と父のことが気になっていました。

「今、どこで何をしているのだろう…?」

そして先日、室内で二人で話している時に、父のことが話題になり、無性に父に会いたくなりました。

父を探そうと決意し、まずは父の連絡先を探し始めました。しかし、当てにしていた親戚も父の連絡先を知らず、作業は難航しました。

親戚から鹿児島のミサワホームで働いていたことがあると教えてもらい、ダメ元で電話をしてみました。すると父は15年前にミサワホームを退職していましたが、たまたま現在でも父と親交があり連絡先を知っている方が一人おられ、電話番号を教えてもらうことができました。

ところが連絡先はわかったものの、すぐには電話をすることができませんでした。

「父も再婚して幸せな家庭を築いているかもしれない…」

「連絡することで迷惑をかけないだろうか…?」

悩んでいた時に、連絡先を教えてくれた方から電話があり、その方から「何も心配せずに電話してみてください。お父さんも喜ぶと思いますよ。」と背中を押してもらいました。さらに父がずっと独身を通してのこと、今は仕事も完全に引退してのんびり暮らしていること等を教えてもらいました。

電話を掛け、15年振りに話をしました。約1時間半。**かつては威厳があり無口だった父が饒舌に話し続けていました。**

私のイメージからすると全くの別人です。その日から長電話を重ね、**私の父に対するわだかまり、誤解は解消されました。**そして家族4人で鹿児島に行くことになりました。

2泊3日の鹿児島旅行。父は、つい1ヶ月ほど前まで存在さえ知らなかつた孫たちが可愛くて仕方がないようでした。

さくらやくるみの年齢も含めて、本当にいいタイミングで会えたなと思っています。

「15年振りに会った父は年齢を重ね丸くなっていましたが、昔ながらの頑固で強い父親でもありました。

時間は掛かりましたが、父との関係が復活し心から幸せを感じています。

これからは、親孝行をすると共に、父から人生や仕事のアドバイスをもらえればと思っています。

感謝!!